

団体名 豊見城市教育委員会（生涯学習振興課）	連絡先 TEL：850-3280（中央公民館） Eメール：gakushin-g@city.tomigusuku.lg.jp
---------------------------	--

1 実践事項（③）

タイトル：「全沖縄子どもエイサーまつりの開催」

2 実践内容

第 34 回全沖縄子どもエイサーまつりを開催（令和 4 年 11 月 20 日（日））

主催：豊見城市子ども会育成連絡協議会、共催：豊見城市教育委員会

沖縄の伝統芸能であるエイサー等を、次代を担う子どもたちへ伝承し、これを受け継ぎ守ることの意義や喜びを体験させ、郷土を誇りにし愛する心を育むことを目的に「全沖縄子どもエイサーまつり」を開催し、今年度で 34 回を迎えた。

今年度の開催は、規模縮小等、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施した上での開催となったが、今年も豊見城市子ども会をはじめとする、県内各地より 9 団体、約 200 名が出演参加し会場を盛り上げた。【来場者数 約 850 名】

3 説明資料 ～第 34 回全沖縄子どもエイサーまつりの様子～



4 成果

- ・コロナ禍で子ども達の活動発表の場が減少していることにより、日頃の成果の発表、活躍の場が減少している中、開催ができたことは子ども達の経験や成長に繋がった。
- ・全沖縄子どもエイサーまつりでは、相互の発表の場とすることで、世代間交流・広域交流へと繋げることができた。
- ・美ら島おきなわ文化祭 2022 の連携事業として実施することにより、事業周知につながった。
- ・市女性会等へ運営等の協力・サポートしていただくことで、市内各社会教育団体や地域住民と意見交換することができ、連携を強化することができた。

5 課題

- ・子ども会会員数の減少に伴い、他市町村子ども会の出演が減少している。
- ・今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、開催方法、会場の選定の対応等を実施したが、次年度も同様の対応が必要であれば、より良いまつりが開催できるよう取り組みを強化する必要がある。
- ・今年度は単独開催となりテント設置費等が不足したため、同時開催のイベントとタイアップするなど創意工夫して取り組みたい。（例年はとみぐすく祭り・産業フェスタと同時開催している。）